

コアジサシ

Sterna albifrons sinensis

チドリ目 カモメ科

カテゴリー

大分県 IB

環境庁 II



鳥
類

全国的にも，集団繁殖地，繁殖個体数が減少している。海岸部や湖沼の岸，大きな河川に夏鳥として生息し，砂地・砂れき地に集団で営巣して繁殖する。空中にとどまり，水面に急降下して，小魚をとる。黒い頭，白い眉斑^{びはん}，黄色いくちばしと足が特徴である。十数年前までは，大分川，大野川の中州や海岸部の砂れき地で集団繁殖していたが，近年は，河川改修や釣り人の増加，海岸部の埋立て，防波堤工事，自動車の進入などにより，繁殖はほぼゼロに近い状態が続いている。

（写真：志賀信幸 文：島岡 章）

県内分布 大分川，大野川及び海岸部の砂れき地で繁殖する夏鳥であったが，近年は春秋に通過する旅鳥。

分布域 本州，四国，四国，九州，琉球諸島で夏鳥。
朝鮮半島，中国全域，台湾で繁殖。東南アジアで越冬。